

2019年5月27日

資金調達実施のお知らせ

～FLOSFIA、「コランダム構造酸化ガリウム (α -Ga₂O₃)」の事業化を加速～

注目のパワー半導体『コランダム構造酸化ガリウム (以下「 α -Ga₂O₃」)』の開発販売を手掛ける株式会社 FLOSFIA (本社：京都府京都市、代表取締役社長：人羅俊実、以下「FLOSFIA」) は、この度、シリーズ D ラウンドの第二弾として、株式会社フジインコーポレーテッド (本社：愛知県清須市、代表取締役社長：関敬史)、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社が運営管理するフェニックス投資事業有限責任組合 (※1) (本社：京都市中京区、代表取締役社長：松本直人)、SBI インベストメント株式会社が運営する Mitsui Kinzoku-SBI Material Innovation Fund (※2) (本社：東京都港区、代表取締役社長：川島克哉) を割当先とする第三者割当増資 (合計約 2 億円) を実施いたしました。これにより、FLOSFIA の資金調達額は累計で約 **29.1 億円** となりました。

(※1) フェニックス投資事業有限責任組合は、株式会社フジインコーポレーテッドとフューチャーベンチャーキャピタル株式会社が共同で設立したベンチャーキャピタルファンドです。

(※2) Mitsui Kinzoku-SBI Material Innovation Fund は、三井金属鉱業株式会社と SBI インベストメント株式会社が共同で設立したプライベートファンドです。

FLOSFIA は京都大学発のベンチャー企業として、世界に先駆けて α -Ga₂O₃ パワー半導体の事業化に取り組んでおり、GaO[®]シリーズとしてサンプル出荷を開始しています。

今回の資金調達は、FLOSFIA が目指す価値「グリーン且つクリーンな技術を用いて人類の進歩に貢献すること」を実現するための戦略的パートナーシップ構築と長期成長に向けた基盤づくりを目的とするもので、これを機に、2019 年中の SBD 量産体制構築、その後の FET のサンプル出荷・量産化を加速させ、より幅広い産業領域への展開を進めてまいります。さらに、GaO[®]デバイスの早い応答性、小さなオン抵抗値等により、**電源・車載・動力領域でのイノベーションの実現、ミストドライ[®]法を利用した新規材料の事業化を加速させるとともに、機器の電動化、小型化、損失低減等**を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【FLOSFIA について】

会社名：株式会社 FLOSFIA (フロスフィア)

<http://flosfia.com>

所在地：京都市西京区御陵大原 1 番 29 号

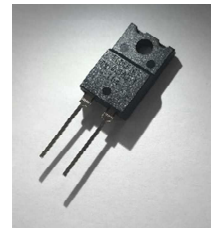
代表者：代表取締役社長 人羅俊実

資本金等：29 億 1 千万円 (資本準備金含む)

事業内容：酸化ガリウム系パワーデバイスの研究・製造・販売 (パワーデバイス事業)

各種金属酸化膜等の受託成膜、コーティング (成膜ソリューション事業)

その他：FLOSFIA は経済産業省が推進する「J-Startup」の認定企業です。



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 FLOSFIA

コーポレートサポート部 (担当：間嶋)

TEL : 075-963-5202 / E-mail : info@flosfia.com

以上